

うつのみや学校マネジメントシステム

—学校経営改善のための学校評価と情報の発信・提供の充実—

○なぜ学校評価（マネジメントシステム）を行うのでしょうか？

→ 学校の計画に基づき教育活動を行うとともに、家庭や地域に学校の様子をお伝えし、多くの方々のご意見を聞きながら、毎年度学校を改善していくことが必要だからです。

平成19年度、学校教育法等の改正があり、全国的に自己評価※の実施・公表等が義務化されるとともに、学校関係者評価※の実施・公表等が努力義務化されました。本市におきましては、自己評価及び学校関係者評価の実施・公表を義務化しております。

また、平成30年度に「宇都宮市立学校の管理運営に関する規則」（平成31年4月1日施行）を一部改正し、学校長が、地域協議会に学校運営に関する基本的な方針の案等を説明し、地域協議会から意見を聴き、その意見を踏まえて基本的な方針を策定するなどのことが規定されました。

※ 自己評価—教職員による評価、学校関係者評価—魅力ある学校づくり地域協議会委員等による評価

年間のマネジメントサイクル(イメージ)

保護者、地域住民の
方々へのアンケート

全体アンケートの結果分析
自己評価・学校関係者評価の実施
各種学力調査等の結果分析

③ Check 1月～2月

学校経営計画等の見直し・検討
学校関係者による検討
学校評価書の完成・公表

② Do 通 年

計画に基づく教育活動
の展開
積極的な情報発信・提
供

④ Action 2月～3月

① Plan 4月～6月

学校経営計画・学校評価計画
の作成・公表
学校関係者評価者等への説明

令和元年度から、「うつのみや学校マネジメントシステム
（学校評価と情報発信・提供）」の評価項目の見直しを行
いましたので御留意ください！

「うつのみや学校マネジメントシステム」には、保護者や地域住民の皆様のご意見、ご協力が必要です！



Q1 どうして保護者や地域住民の皆様のご意見・協力が必要なのでしょう？

→A1 この学校をよりよくするため、教職員、保護者、地域住民が意見を出し合い、改善に向けて協力することが大切だからです。子どもたちはもとより、保護者や地域住民の方々にとっても、よいと感じる「地域の学校」をつくるためには、学校が、自らその方針や取組の様子を伝えていくとともに、保護者や地域住民の方々も、学校のよいところや問題点などを理解していただくことが必要です。

Q2 どんな協力をするのでしょうか？

→A2 アンケートへの回答です。

学校が依頼する各アンケートへの回答をお願いいたします。

アンケートの回答につきましては、学校から提供される情報や各行事や授業参観等における学校の様子、また児童生徒の様子などから評価していただくようお願いいたします。なお、学校関係者評価委員となった方には、自己評価の結果を基に学校の課題や改善策について意見を頂き、次年度の方針の策定などの協力も併せてさせていただきます。

Q3 意見を言ったり、協力したりする際のポイントは？

→A3 学校の取組についての意見を率直に伝えていただくことが重要です。その際、「～が…だから、こうするとよい。」という意見等、実現可能な改善策を併せて示すなど、少しずつでも学校がよくなるよう前向きに具体的に考えることが大切です。

【問合せ先】

宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導グループ

〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5

Tel. 632-2728